

経営健全化方針に基づく取組状況（令和3年度）

○法人名：沖縄都市モノレール株式会社

○経営健全化方針を策定した理由

平成29年度決算において債務超過額が4,326,185千円発生したため、策定したものの。

○財政的リスクの状況

	平成29年度決算	令和2年度決算
債務超過額（千円）	4,326,185	28,020
事業の内容に応じて時価で評価した場合の債務超過額（千円）	—	—
土地開発公社のうち債務保証又は損失補償の対象となっている保有期間5年以上の土地の簿価総額(A)（千円）	—	—
損失補償、債務保証及び短期貸付けの合計額(B)（千円）	—	—
標準財政規模(C)（千円）	—	—
実質赤字比率(%)	—	—
(A) / (C) (%)	—	—
(B) / (C) (%)	—	—

○主な取組状況

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・ダイヤ改正に伴う要員数の削減及び使用電力縮減
- ・駅遠隔装置導入による勤務体制の見直しによる削減
- ・役員報酬の自主返納、令和3年度定期昇給の見送りによる削減
- ・車両清掃内製化による削減
- ・乗客数減少による減収について、資金繰り安定のため関係機関への金融支援を要請

【地方公共団体による財政的リスクへの対処のための対応】

- ・経営健全化検討委員会を2回開催、事業計画と決算状況の比較、課題等の情報共有を図るとともに、経営状況等の把握や経営改善に向けた取り組みの支援に努めている。
- ・公共交通機関を担う同社の経営安定化を図るため、関係期間と調整のうえ、令和2年度貸付金元金返済を1年間猶予し、最終償還期限を1年延長した。

○法人の財務状況

(貸借対照表から)

(単位：千円)

	平成29年度決算	令和2年度決算
資産総額	24,618,872	20,521,174
(うち現預金)	(2,851,784)	(3,044,618)
(うち売上債権)		
(うち棚卸資産)		
負債総額	28,945,058	20,549,195
(うち当該地方公共団体からの借入金)	(8,468,434)	(6,718,412)
純資産総額	▲4,326,185	▲28,020

(損益計算書から)

(単位：千円)

	平成29年度決算	令和2年度決算
経常収益	3,869,237	2,365,774
経常費用	3,366,501	3,741,434
経常損益	502,735	▲1,375,660
経常外損益	▲12,629	▲4,210
当期純損益	490,106	▲1,379,870